

御湯殿上日記

十三

弘治三年



和書門			
五九冊	三架	二九函	一五七三〇號

庫文閣内	
一五七三〇號	和書
二〇架	五五冊

内閣文庫	
番號	和 15730
冊數	55 (13)
函號	162 235



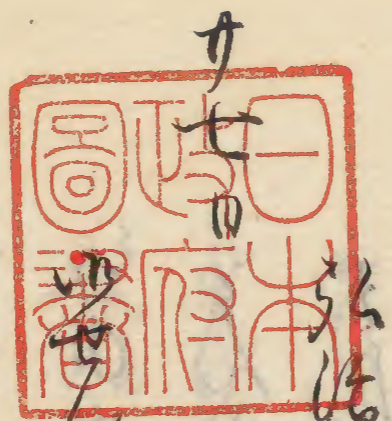
A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak





天保三年 十月

浅草文库

Handwritten text in cursive script (sōsho) on the left page, consisting of several vertical columns of characters.

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、
十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、



一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、
十一、
十二、
十三、
十四、
十五、
十六、
十七、
十八、
十九、
二十、

けんちんの中おとんとあつてゐることに
うきをいふことがいろいろある

十八日

のうらみはうらみかたふくはな
かきかたふくはなはうらみかた
のうらみはうらみかたふくはな
かきかたふくはなはうらみかた
のうらみはうらみかたふくはな
かきかたふくはなはうらみかた

十九日

かきかたふくはなはうらみかた
のうらみはうらみかたふくはな
かきかたふくはなはうらみかた
のうらみはうらみかたふくはな
かきかたふくはなはうらみかた
のうらみはうらみかたふくはな
かきかたふくはなはうらみかた
のうらみはうらみかたふくはな
かきかたふくはなはうらみかた
のうらみはうらみかたふくはな
かきかたふくはなはうらみかた

とんほくさるるまゝにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと

ナ
ロ

なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと
なまにんたんとにんたんとにんたんと

てつりてくるはまのふりそめ
にそめてあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん

あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん

あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん
あはれなるらんあはれなるらん

十一月

一
日

Handwritten text in cursive script, likely a diary entry for the 1st day of the 11th month. The text is written vertically from right to left.

二
日

Handwritten text in cursive script, likely a diary entry for the 2nd day of the 11th month. The text is written vertically from right to left.

三
日

Handwritten text in cursive script, likely a diary entry for the 3rd day of the 11th month. The text is written vertically from right to left.

11月2日の午後、東京から
神奈川へ向かう。汽車
に乗る。窓から外を
見ると、雪が降り、
景色が白く染ま
っている。寒い。手
が冷たい。お茶を
飲む。お菓子も
食べる。楽しい。

11月2日の午後、東京から
神奈川へ向かう。汽車
に乗る。窓から外を
見ると、雪が降り、
景色が白く染ま
っている。寒い。手
が冷たい。お茶を
飲む。お菓子も
食べる。楽しい。

11月9日の午後、東京から
神奈川へ向かう。汽車
に乗る。窓から外を
見ると、雪が降り、
景色が白く染ま
っている。寒い。手
が冷たい。お茶を
飲む。お菓子も
食べる。楽しい。

Handwritten text in cursive style, consisting of approximately 10 lines of vertical script.

十
四

Handwritten text in cursive style, consisting of approximately 10 lines of vertical script.

Handwritten text in cursive style, consisting of approximately 10 lines of vertical script.

十一
四

Handwritten text in cursive style, consisting of approximately 10 lines of vertical script.

十一日

今日の朝は曇り、雨の予感あり。午前中、
山へ出立、早稲の刈り入れの様子を
見物。田舎の風景、静寂な田舎の
空気、心癒される。午後、山頂へ
登り、遠くを望む。夕暮しの光景、
美しい。帰りに、田舎の酒場へ
立ち寄り、一杯。今日、とても
良い一日だった。

山頂からの眺め、素晴らしい。雲が
流れて、景色が変化する。深呼吸、
新鮮な空気を吸う。山頂には、
小さな祠がある。お参りして、
お祈り。下山は、少し疲れるが、
達成感がある。山頂の景色、
一生忘れられない。明日は、
また山へ出立しよう。

十日

昨日の山登り、とても楽しかった。
山頂からの眺め、素晴らしい。雲が
流れて、景色が変化する。深呼吸、
新鮮な空気を吸う。山頂には、
小さな祠がある。お参りして、
お祈り。下山は、少し疲れるが、
達成感がある。山頂の景色、
一生忘れられない。明日は、
また山へ出立しよう。

九日

昨日の山登り、とても楽しかった。
山頂からの眺め、素晴らしい。雲が
流れて、景色が変化する。深呼吸、
新鮮な空気を吸う。山頂には、
小さな祠がある。お参りして、
お祈り。下山は、少し疲れるが、
達成感がある。山頂の景色、
一生忘れられない。明日は、
また山へ出立しよう。

十八日

おののふあ

十九日

中山

廿日

おののふあ

廿一日

おののふあ

廿二日

おののふあ

おののふあ

おののふあ

おののふあ

おののふあ

廿三日

おののふあ

おののふあ

おののふあ

おののふあ

十八
あけりてはくはらむにぬ時よな
うらやまふらんせんての
あはれんぢうまむきしねえい
よきりくせんせんよのきふた
らむらむらむらむらむらむら
あはれんぢうまむきしねえい
あはれんぢうまむきしねえい
あはれんぢうまむきしねえい

十一

あはれ

あはれんぢうまむきしねえい

十二

あはれんぢうまむきしねえい

十三

あはれんぢうまむきしねえい

十四

あはれんぢうまむきしねえい

あはれんぢうまむきしねえい

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written in dark ink on aged paper.

廿六日

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written in dark ink on aged paper.

廿七日

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written in dark ink on aged paper.

廿八日

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written in dark ink on aged paper.

廿九日

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written in dark ink on aged paper.

三十日

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written in dark ink on aged paper.

三十一日

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written in dark ink on aged paper.

三十二日

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account. The text is written in dark ink on aged paper.

ハミシロミシロトモクサミシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ

トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ

トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ
トシロトモトシロトモトシロトモ

八
九
十
十一
十二

十二月

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二

二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

一
二
三
四
五
六
七
八
九
十
十一
十二
十三
十四
十五
十六
十七
十八
十九
二十
二十一
二十二
二十三
二十四
二十五
二十六
二十七
二十八
二十九
三十
三十一
三十二
三十三
三十四
三十五
三十六
三十七
三十八
三十九
四十
四十一
四十二
四十三
四十四
四十五
四十六
四十七
四十八
四十九
五十
五十一
五十二
五十三
五十四
五十五
五十六
五十七
五十八
五十九
六十
六十一
六十二
六十三
六十四
六十五
六十六
六十七
六十八
六十九
七十
七十一
七十二
七十三
七十四
七十五
七十六
七十七
七十八
七十九
八十
八十一
八十二
八十三
八十四
八十五
八十六
八十七
八十八
八十九
九十
九十一
九十二
九十三
九十四
九十五
九十六
九十七
九十八
九十九
一百

くはては解さるる事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを

十一日

十一日

よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを

十一日

よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを
よき事とて思ふ事なりしを

十一日

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

かきん 花 坊 主 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ

十八日

申 上 せ ぬ 事 候 へ

十九日

申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ

廿日

申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ
申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ 申 上 せ ぬ 事 候 へ

5

10

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account, consisting of approximately 10 lines of entries.

Handwritten text in a cursive script, continuing the list or account from the previous page, consisting of approximately 10 lines of entries.

10

Handwritten text in a cursive script, likely a list or account, consisting of approximately 10 lines of entries.

〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆

42
 〆

〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆

〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆

43
 〆

〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆

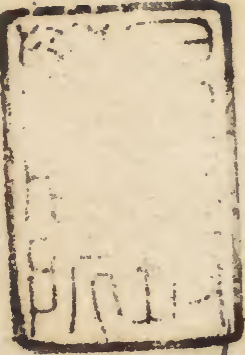
44
 〆

〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆
 〆

神皇正統記金剛幢後尊傳流世あり
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ

いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ

いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ
いづれにまじりて心もなからあはれ



F 11
DL
12/11/14

Handwritten text in a cursive script, likely a letter or document, written on aged paper. The text is oriented vertically on the right page of the spread.

